

# アーサー Arthur ビナード Binard 講演会



## ■だます人と、だまされる人と、どっちが悪い？



日本を見つめて、日本語で詩を書くアメリカ人  
アーサー・ビナードが、あざやかに語ります。  
現代のさまざまなペテンとわたしたちの  
すすむべき道

アメリカのミシガン州に生まれ育ち、母国語の英語をぶら下げて来日し、日本語もゴクゴクゴクンと飲み込んで、やがて両方の言語で作品を書く。詩やエッセイ、絵本でも数々の賞を受賞して翻訳家としても注目を浴び続けているアーサーさん。鋭い観察力とユーモアあふれる語り口で、わたしたちに新鮮な発見を与えてくれること請け合いです。

# 9/21(日)2014 群馬会館ホール

12:00開場 1:00開演 (県庁前)前橋市大手町2丁目1番1号  
(JR前橋駅より徒歩15分)027-226-4850

チケット申し込み 090-5199-4442 秋本

主催・問い合わせ

原発とめよう群馬 玉村町下新田234-3石川事務所内  
090-9856-6764  
no.nukes.gunma@gmail.com

ハッ場あしたの会 前橋市古市町419-23  
<http://yamba-net.org/>

前売り(事前予約)500円 当日700円

事前予約はチケット申し込み携帯番号、またはハッ場あしたの会ホームページのメールフォームでお申し込みください。



## 講師の紹介

### アーサー・ビナード (Arthur Binard)

1967年、米国ミシガン州生まれ。ニューヨーク州のコーゲート大学で英米文学を学び、卒業と同時に来日、日本語での詩作を始める。詩集『釣り上げては』(思潮社)で中原中也賞、絵本『ここが家だーベン・シャーンの第五福竜丸』(集英社)で日本絵本賞を受賞。

エッセイ集に『亜米利加ニモ負ケズ』(日本経済新聞出版社)、『日々の非常口』(新潮文庫)、絵本に『くきのかお』(福音館書店)、『ことばメガネ』(大月書店)、翻訳絵本に『ダンデライオン』『どんなきぶん?』(ともに福音館書店)、『カエルもヒキガエルもうたえる』(長崎出版)、『ホットケーキできあがり!』(偕成社)、詩集に『ゴミの日』(理論社)、翻訳詩集には『日本の名詩、英語でおどる』(みすず書房)など。

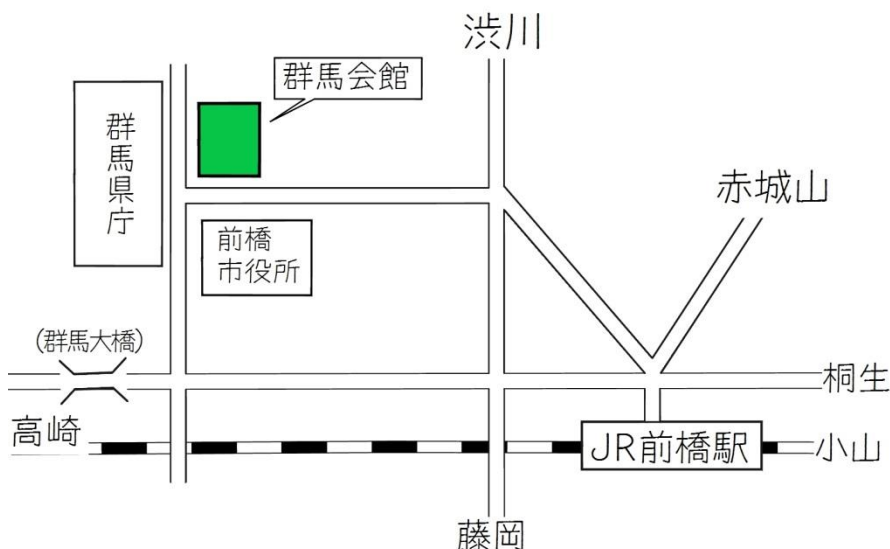
文化放送「吉田照美 飛べ!サルバドール」と青森放送「土曜トモラジいいね」でパーソナリティーもつとめる。

2014年、BS朝日「いま日本は」の企画コーナー「アーサー・ビナード 日本人を探して」がテレビ番組の国内最高の荣誉であるギャラクシー賞を受賞。



福島原発事故が大きな犠牲をもたらし、終息の見通しが立たないというのに、国は前のめりに原発を再稼働しようとしています。群馬県内では、半世紀以上に計画された八ッ場ダム建設が名勝・吾妻溪谷で今秋にも始まろうとしています。

萩原朔太郎の訳詩でも定評のある詩人アーサー・ビナードさんが前橋で語る「わたしたちのすすむべき道」。乞うご期待!



会場の収容人数は約400名です。チケットはお早めにお申し込みください。